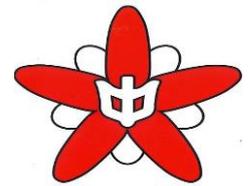


ハートロードの環境整備作業

一中短信

第 764 号

令和 6 年 5 月 23 日
新潟市立
白根第一中学校



五月十八日(土)に学校の校門前の道路、通称「ハートロード」の環境整備活動が行われ、花の苗植え作業を行いました。毎年PTA環境整備部が中心となつてこの時期に行われているこの活動ですが、今年市議会議員の内山幸紀様からお力添えをいただき、突き当たりの県道まで規模を拡大して行われました。事前に、地元の業者が中心となつて草取りや畝づくりをしてくださいました。

当日は天候にも恵まれ、各部活動からボランティアで集まった生徒が約一六〇人、保護者、コミ協、ロータリークラブの方々が約六〇人、一中職員も大勢参加し、色とりどりの花をきれいに植えました。苗を運ぶ生徒、苗を水に浸す生徒、苗を植える生徒、それぞれが自分の役割を果たし、とても楽しそうに作業をしている様子が印象的でした。

まさに、地域と保護者、学校が一体となった活動となりました。今後このような活動が、広がっていくことを期待しています。地域の皆様、保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



第 1 回避難訓練・南区防災教室

五月二〇日(月)に地震を想定した避難訓練を行いました。今回の訓練では、

- ①ドロップ（揺れに倒される前に姿勢を低くする）
- ②カバー（手や腕で頭や首を守る）
- ③ホールド・オン（揺れが収まるまでじっとする）という三つの安全行動を意識した「シェイクアウト訓練」を実施しました。「早く」避難することよりも、「安全に」避難することを重点としたより実際の場面に近く、市内の学校でもほとんど行われていない避難訓練の形式です。

地震発生の緊急放送が入ると生徒は机の下に入って身の安全を守りながら、揺れが収まるのを待ちます。次に避難指示の放送が入り、生徒は自分のタブレット端末で頭を保護しながら体育館へ避難します。さらに、避難の途中で、緊急余震速報が入り、生徒はその場で、落下物から頭を守りながら体を低くしてその場にしがみつきます。その後、余震が収まったという放送の指示を聞いて体育館に避難する、というものです。

どの学年の生徒もとても真剣に訓練に取り組んでいました。



避難訓練に引き続いて、防災教室を行いました。ふるさと未来創造堂の中野様、区役所の職員の方を講師にお招きして、水害に関する講話をしていただきました。白根一中は周りを大小四つの河川に囲まれていて、万が一水害が起こった場合には〇・五〜三・〇メートルの浸水被害の可能性があるエリアだ、ということをお話していただき、生徒はみんな驚いた様子で話を聞いていました。また、講話の中で、タブレットを使ってハザードマップを確認したり、水害時に自分の家などのエリアにあるのかを目で見たりすることによって、災害をより自分事として考えることができました。

最後のまとめとして、まず命を守る行動をすること、そのためには家にとまらず早く避難すること、避難所に行くことだけが避難ではないなど、具体的に心に響く講話をしていただきました。



学習強調週間 実施中

来週の月曜日から、今年度第一回目の定期テストが始まります。一年生にとっては、中学校に入学してから初めてのテストです。各ご家庭での学習の様子はいかがでしょうか。不安もあると思いますが、しっかりと準備をしてテストに臨んでほしいと思います。

学校では、今週から学習強調週間として生徒玄関前にのぼり旗を立てたり、朝読書の時間を朝学習の時間として学習への意識を高めたりしています。



新潟市立白根第一中学校

1年生 99名 2年生 104名 3年生 104名 全校生徒 307名（4月8日現在）

〒950-1217 新潟市南区白根 407 番地

TEL 025-373-1811 FAX 025-373-1812

E-mail : j602shirone1@city-niigata.ed.jp HP : <http://www.shirone1.city-niigata.ed.jp/>

©「一中短信」へのご意見・ご感想はいつでもお寄せください。（教頭 佐藤）

